

2017年11月25日

編集・発行 NPO法人 しんじょうよりあい
〒919-0522 福井県坂井市坂井町上新庄51-35
tel . fax 0776-67-6544
<http://www.koroative.com/yoriai/>



介護認定された方も そうでない方も 一緒に参加しませんか。

あなたは どんな老後を望みますか。今までできたことが できなくなった時 いつもと変わらない暮らしが どこかで違ってくる。そんなとき 私たちは「老い」を感じます。

自分自身の「老い」を正しく見つめ いかに 楽しい暮らしを送ることができるか 一緒に考えませんか。できなくなったことを嘆く前に 今できることの喜びを大切にしましょう。

きっと 新しい明日が見えてきますよ。

輪投げゲームを楽しむ

館サロンの皆さん



館サロンの皆さんの平均年齢は九十歳に近くなりましたが、すこぶる元気です。開所時にはほとんどの方々が集合なさって、話に花を咲かせています。数年前に老人会の組織もなくなり、サロンは顔を合わせる唯一の機会になっています。

今月は高齢者用の輪投げゲームで軽い運動をしました。



よりあいの最近の様子

いつまでも現役が

私の認知症予防です



よりあいに携わってくださる方は、様々な知識や技術を持っていらっしゃると思います。

農作業や昔の暮らしなど利用者さんに聞くと、驚くほど詳細に説明して下さいます。その貴重な経験から「今・未来」に生かせる知恵を頂けることもしばしばです。写真は生業であったパーマの技術で利用者さんを散髪して下さる大関のボランティアさんです。

ご自分の介護予防は

介護予防のパズル作り



軒先や畑の中で勢いよく回る空缶製の風車を見た方も多いことでしょう。新林さんご自分の開発した空き缶を利用した風車やパズルを作り、高齢者施設を訪問しています。

新林さん曰く「自分の認知症予防のため」に作っているとのことですが、作品の製作のほかに囲碁の世界も教えてください。

「囲碁は宇宙観そのもの」とのお話を伺いながら、空缶風車が回ると、世間という宇宙の中で新林産小銀河が誕生し、巡っているようにも楽しめます。



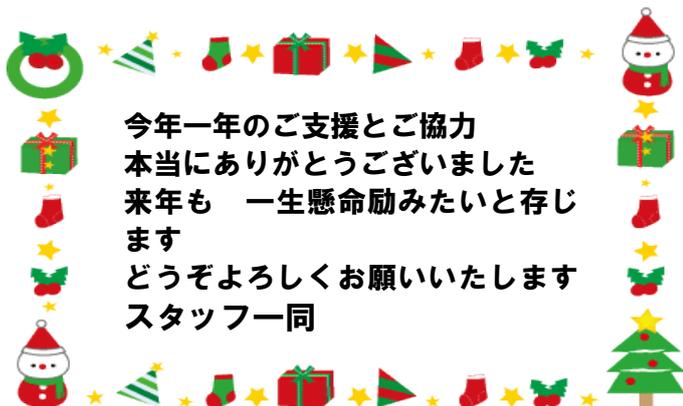
いつも利用者の方々と共に
そしていつか利用者になる日のために

冬になって いつも思い出すこと
100歳を過ぎて 今なお元気な利用者さん

「しんじょうよりあい」を始めた日は、十数年前の冬至です。最初の昼ごはんの献立はかぼちゃの親子煮でした。まだ介護保険制度が策定される前でしたから、「託児所」ならぬ「宅老所」といわれる時代でした。知名度が全くないどころか、得体の知れない施設だと不審がられることも毎度のことでした。数年間は閑古鳥が鳴く有様でしたが、創立当初から利用者してくださる常連さんが2名いました。



ある大雪の日、このような日は利用者は誰も来ないだろうと ストープの火を消して帰ろうとした時、真っ白な雪だるまの如くになった ひとりの利用者の方が入ってきたのでした。「ごめんごめん、遅くなって・・・申し訳ないのう」と。施設からかなり離れたところから、雪に足を取られながら気丈に杖を突いて歩いてきたのでした。私たちは呆れて、危険を顧みない行動をなじりました。彼女は「誰も来なかったら、あなたたちはきつとここを閉めてしまいうに違いない」と家族の反対を押してきたのでした。それから 一貫してこの施設を利用してくださって、体力が衰えてからは介護施設に移られましたが、今なお在宅で、家族の方々と一緒に元気で暮しておられます。 ますますお元気で！



今年一年のご支援とご協力
本当にありがとうございました
来年も 一生懸命励みたいと存じます
どうぞよろしくお願いたします
スタッフ一同

2018年1月の予定

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
		イルカde 夕暮市			冬期 休暇	大関 デイ
7	8	9	10	11	12	13
		新庄 デイ	イルカde ランチ	館サロン	新庄 デイ	大関 デイ
14	15	16	17	18	19	20
		新庄 デイ	夕暮市		新庄 デイ	大関 デイ
21	22	23	24	25	26	27
		新庄 デイ			新庄 デイ	大関デイ ワンコイン
28	29	30	31			
		新庄				

ひとりごと・・・

みかんの派閥

みかんは好きですか？

何事の道も奥は深いようで、甘いみかん・すっぱいみかん・硬いの・柔らかいのと人によって好みは様々のようです。

私は「硬めすっぱい派」に所属しているようで、小ぶりで硬めですっぱいのが好きです。皮がふかふかの甘いみかんは籠に戻してしまいます。

家族の中には「皮はふかふか甘いみかん派」の人もおり、どこかの世界では「対立抗争」になるところですが、持ちつ持たれつ「これ、あなた向きの」「これは君向きの」と両派非常に平和に共存しております。ところで、坂井産のみかんは「すっぱめ」が多いようで、頂戴すると「私専用のみかん」になります。

たくさん頂いたり、少し痛んだものは「小鳥レストラン」の食材として、鳥たちにも喜ばれています。

鳥たちは「果物なら何でもよい派」のようですが。(と)